

2019年8月23日
日本船主協会 海事人材部

神戸大学海事科学部 オープンキャンパスに協力

日本船主協会では、2008年7月に人材確保タスクフォースを結成し、優秀な日本人海技者確保のための広報活動を展開しております。

今般、2019年8月7日(水)に、神戸大学海事科学部(深江キャンパス)においてオープンキャンパスが開催され、当協会は広報活動の一環として協力しました。

当協会は、同学部卒業生が多く進んでいる海事クラスターの業界団体として「業界相談コーナー」に協力し、展示相談ブースでの対応を行いました。

当協会の相談ブースでは、津田達矢 機関長(日本郵船株式会社)が、オープンキャンパスに訪れた中高生や保護者約20名にそれぞれ対応しました。

津田機関長からは、自身の大学在学時のエピソードや航海士・機関士の仕事内容、船内での生活などについてお話がありました。このようなお話を受け、訪れた参加中学生や保護者からは「英語の必要性」や「大学入試に向けて必要なこと」、「海技者へのキャリアパス」についてなどの幅広い質問があがりました。

船に興味がある学生だけでなく、海技者について詳しく知らないという学生も参加しましたが、神戸大学のOBである津田機関長の貴重なお話を真剣に聞く姿が印象的でした。参加者にとって、自身の将来を考える有意義な時間となりました。

当協会の人材確保タスクフォースでは、今後も優秀な日本人海技者確保に向け、関連機関と協力して幅広い活動を継続していくこととしています。



相談ブースにて、津田機関長と参加者の様子